平成２８年２月２９日
東 京 商 工 会 議 所

＜“マンガ”で、ＢＣＰを分かりやすく学べる冊子を作成＞

「ＢＣ（事業継続）読本 ～事例で、マンガで、ＢＣＰを解説～」配付開始

～ＢＣＰに取り組んでいる企業４社（宮城、東京 江東・世田谷、岡山）の事例を紹介～

東京商工会議所江東支部(会長：網代良太郎・江東信用組合理事名誉会長)は、ＢＣＰ（事業継続計画）をマンガでわかりやすく解説した冊子「ＢＣ（事業継続）読本」をはじめて発行し、このたび、配付を開始しましたのでお知らせします。

江東区は低地帯・デルタ地帯・埋立地で、荒川の氾濫による浸水被害や地震による液状化被害などが想定されるロケーションであり、立地する企業にとってＢＣＰ計画を策定しておくことが重要です。しかし、中小企業は経営資源に余裕が無く、非日常への備えが遅れている企業もあるのが現状です。そこで、東日本大震災から５年が経つことを機に、あらためてＢＣＰに取り組んでいただくため、①経営者、担当者のみならず広く一般社員の方にもＢＣＰへの関心を持っていただくこと、②ＢＣＰは通常の経営戦略の一環であることに気づいていただくことに的を絞って冊子を作成しました。

本冊子は、**実際にＢＣＰに取り組んでいる企業の事例をマンガで「見える化」し、一般社員の方にもＢＣＰに親しみをもって知っていただけるよう工夫**しました。また、ＢＣＰに取り組んでいる中小企業が、限られた経営資源の中でどのような工夫をして取り組んでいるのかをわかりやすく紹介しており、経営者の方にも関心を持ってご覧いただけることと思います。ＢＣＰの運用には全社員の参画が重要であり、ＢＣＰに取り組む際の下地作りに役立てていただくことを期待しています。

■冊子名 「事例で、マンガで、ＢＣＰを解説！
ＢＣ(事業継続)読本～どんなことが起きても会社が生き残るために～」

■発　行　 東京商工会議所江東支部
平成２８年１月末発行、２月末に区内事業所へ配布(無料)
※ＨＰでも公開　https://www.tokyo-cci.or.jp/koto/

■仕　様　 Ａ４版　全４４ページ（発行部数：約２,０００部）

■内　容　○事業を継続させるための明確な指針 それがＢＣＰ
○ＢＣＰ立案上での具体的な継続戦略
○ＢＣＰ事例紹介（マンガ）
鈴木工業（株）（宮城県・リサイクル業）
東日本大震災で被災しながらもBCPで早期復旧を実現
結城運輸倉庫（株）（東京都江東区・運輸業）
原点をいつまでも忘れずに 社員の心をひとつにしてBCPを策定
（株）賀陽技研（岡山県・製造業）
小規模製造業の企業経営における成長戦略としてのBCP
イッツ・コミュニケーションズ（株）（東京都世田谷区・ケーブルテレビ局）
何があっても生き残るために BCPを企業文化に
○防災計画とＢＣＰの違いを理解する

東日本大震災時にＢＣＰを実行
（宮城・鈴木工業）

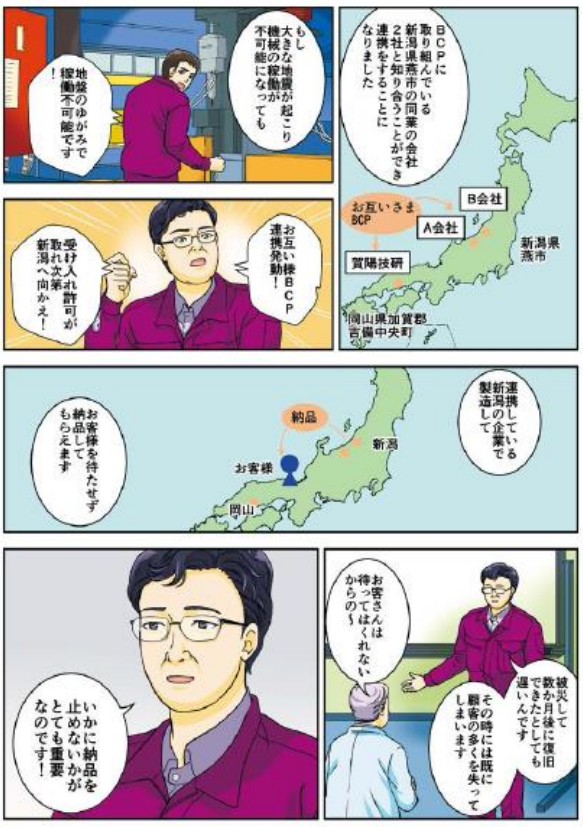
【問い合わせ先】東京商工会議所江東支部　ＴＥＬ：０３－３６９９－６１１１

■ 掲載の一部　（例）

東日本大震災時にBCP計画を実行（P13）
（鈴木工業・宮城）

「災害時対応カード」を作成し、携帯（P20）
（結城運輸倉庫・東京 江東）

他地域の同業者との連携（お互い様BCP）（P26）
（賀陽技研・岡山）



やり方を教えない「考える」訓練（P37）
（イッツ・コミュニケーションズ・東京 世田谷）